

平成29年度 メロンのプール 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			カウンター・フロアと分かれて取り組みをしている。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			開所用件以上を満たしており、職員も適切に関わり易くなるため、活動を分けて対応している
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差があるところには、折りやすいように踏み台を置き対応している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			適時ミーティングを実施している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者の意向は口頭等で聴き取りをしているが、評価表は活用されていない。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	今後ホームページ等で周知できるように考えていきたい。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、自己評価表を含め、改善必要。
適切な 支援の 提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内、外で機会を確保し、職員の資質向上に努めている。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年に1度、計画を見直し、アセスメントを適切におこなっている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	今後検討していく。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当を決め、企画から実行まで行っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			学習・体験・運動の枠組みの中で工夫をしている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			学習・体験・運動の枠組みの中で工夫をしている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童のレベルに合わせた取り組みを工夫している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			申し送りやSNSを用いている。役割分担も対応できている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎完了後、職員と振り返りを行っている。また改善点や引き継ぎもしている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の活動日誌をつけている。モニタリングなどにも活用している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度、モニタリングを行い、支援につなげている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			個々の状況に応じた発達支援を活動の中で行っている。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に施設長が参加している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校や保護者様と連携を図り、予定表、下校時刻表を確認。変更等の連絡も適切に行っている。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケア児童が在籍はしていないが、服薬等に関しては処方箋を頂いた上で対応している。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	就学前児童は在籍なし
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか		○		就労先から依頼があれば、情報提供できる体制は出来ている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修に積極的に参加できるようにしている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後検討していく。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	必要性は感じるが、実施出来ていない。今後検討していく。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や電話連絡等で保護者様と話す機会を設け、子どもの課題、現状について共通理解に努めている。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者様からの要望があった場合に対応はできているが、全利用者に対して対応できていない。今後検討していく。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明し対応できている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者様からの要望があった場合に対応はできているが、全利用者に対して対応できていない。今後検討していく。
保護者 への説明 責任等	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年に1回開催している。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			適時対応・対策をしている。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			来月の予定表を配布している。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			個別ファイルや会議での報告等外部に漏れないように職員に周知している。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時や電話連絡等で保護者様と話すようにしている。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今後検討していく。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			案内を出し対応している。
	39 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回避難訓練を実施。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			啓発し周知している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		保護者様には状況に説明をし、了承いただき計画へ反映させ対応をしている。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			現在在籍児童にはいないが、対応できる体制はできる。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			書式があるので作成し、会議等で各事業所へ共有している。